

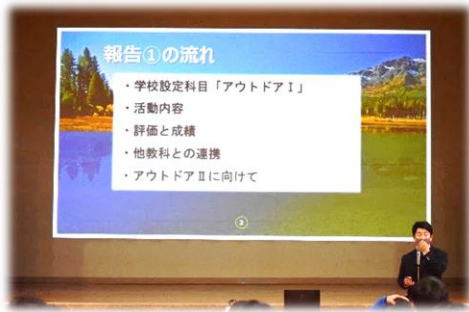


アウトドアつうしん

令和4年4月号(通算第1号)

～1年間目標設定～

授業のオリエンテーション

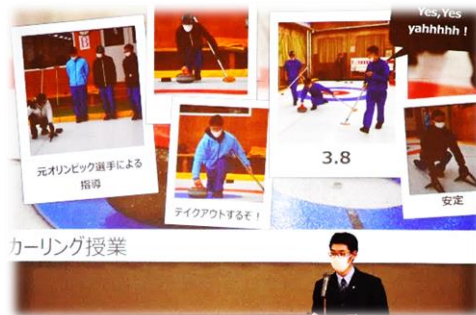


2月24日(木)に本校体育館を会場として、「アウトドアI」の授業での活動内容を報告する会を2・3年生、保護者、ご協力いただいた各関係機関の方々を招待して実施しました。

報告会では、本校教諭から、この授業の目標や活動計画などを説明しました。

次に生徒から、月ごとの活動内容と感想などを発表しました。時には、2・3年生の生徒にクイズを出したりと会場と一体となった発表ができました。

1年間一緒に活動した担任の佐藤教諭は、「4月よりみんなたくましくなった気がする。これからも期待したい」と語った。



カーリング授業



秋田 誠也くん



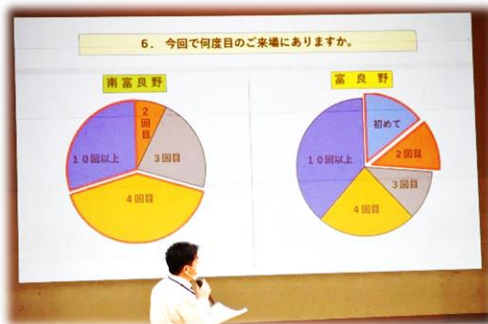
藤原 悠斗くん



山西 暁翔くん

大学との連携で学ぶ、町の観光のあり方

この授業のもう一つの目標は、「高校生のアイデアで、町の魅力を発信する」というものがあります。札幌国際大学の教授であった遠藤 正さんの協力のもと、南富良野国設スキー場の未来について学んできました。今年は、来場者へのアンケートを用いて、富良野スキー場との比較を研究しました。



集めたデータをもとに、課題を見だし、来年度の授業の中で、具体的な改善案などを考えていきます。

参加いただいた方々のアンケートには、役場の企画課へのプレゼンをしてはどうかなど、より具体的なアドバイスもあり、今後の活動の励みになりました。

生徒の活動は本校のホームページでもご覧になれます

南富良野高校

検索



今年度から始まった本校独自の科目「アウトドアI」を経験したのは上の3名の1年生。彼ら3名は、カヌー一部とカーリング部にも所属し、部活動と勉強どちらにも一生懸命に取り組んでいる。少ない人数にも負けず、3人で力を合わせ、何事にもチャレンジする姿は、本校(や町)にとって貴重な存在!

南富良野町のアウトドア資源

町内(または近隣地域)に豊富なアウトドア資源(カヌーが楽しめる「かなやま湖」、登山が楽しめる山林、ラフティングがたのしめる「シーソラプチ川」など)を教材にして、実際にやってみることはもちろん、それぞれの活動の魅力を発信したり、そのための課題などに取り組む南富良野高校独自の授業なんだ。



そういう授業なんだ!
町の特徴を生かしているんだね。
でも具体的にはどんな活動をしているの?

昨年の活動と今年度の活動は、この下の表の通りだよ。



月	学習テーマ・内容
4月	チームとしての絆を強めよう!(1年) かなやま湖を紹介するプレゼンテーションを作ろう!(1年)
5月	シーソラプチ川でラフティングに挑戦しよう!(1~3年) 林業って、どんな仕事?(1年) 森林の間伐体験をしよう!(2年)
6月	マイルアーを作ろう!(1年) かなやま湖でカヌーに挑戦(1年) カヌーを使った救助に挑戦しよう!(2年)
7月	キャンプに出かけよう!(1年) ※補助役で2年生 湖と川でのフィッシングを体験しよう! 沢下りを経験しよう!(リスクマネジメントとは?)
8月	軽登山に挑戦!...カミホロカメットク山での軽登山(1・2年)
9月	大学の学びを体験...国設スキー場を題材にした町おこしの方法を考えよう!(2年間継続)
10月	地域とアウトドア...大学の学びプログラムの調査や分析
11月	町のスポーツ、カーリングを体験!(1年) カーリングの本格的な試合に挑戦!(2年)
12月	大学の学びプログラムでの調査結果の考察
1月	学習成果報告会への準備を始めよう!
2月	国設スキー場でスキーを楽しもう!(1~3年) スノーシューをはいて、冬山ハイキングに出かけよう!(1年) 学習成果報告会(1・2年)
3月	将来の進路を考えよう!...学びを生かす次のステージへ!



色々なことに
挑戦するのね!



この他、町のアウトドアに関わる方々の講演会なども実施します。4月からは回覧板を通じて、町民のみなさんに本校生の活動を紹介していきます。どうぞよろしく願いいたします。